講習会開催報告

第５回総合都市交通計画研修

主催：(財)計量計画研究所　後援：国土交通省

日時：2008 年 10 月 9 日(木) ～10 日(金)
場所：川崎市産業振興会館

「第５回総合都市交通計画研修」を国土交通省の後援をいただき、2008 年 10 月 9 日、10 日に川崎市産業振興会館で開催しました。

わが国の主要な都市圏においては、これまで、パーソントリップ調査の実施とこれに基づく総合都市交通計画の策定が継続的に行われ、都市交通環境の改善と透明性の高い都市交通行政の推進に大きく寄与してきました。しかしながら、これらの調査や計画の実施には、さまざまな特有の技術を用いることから、担当する行政職員の方々に、その内容を十分に理解してもらうことが重要になります。

このため、当財団では、都市交通に携わる行政職員の方々を中心に、都市交通調査や計画に関する技術的知識を効率的に習得していただくことをねらいとして、昨年に引き続き研修会を開催しました。

第５回目となる今回も、都市交通計画に携わる方々を中心に約 100 名の方のご参加をいただき、研修内容について約９割の方から、有益であった・ある程度有益であったという評価をいただきました(アンケート結果)。

写真－1　研修会の様子

今回の研修では、総合都市交通体系調査について、国土交通省都市・地域整備局都市計画課都市計画調査室の阪井室長から講習していただき、総合都市交通体系調査の実施手順に沿って、調査企画・準備から、計画策定などに至る過程を７つに分けて当財団の研究員が講習を行い、事例紹介として三重県の取り組みを稗田寿次郎氏（三重県県土整備部都市政策室主幹)、熊本県の取り組みを村上昭太郎氏（熊本県土木部都市計画課参事）から、それぞれご紹介いただきました。更に、当財団黒川理事長より「今後の都市のあり方と交通」と題した講演を行いました。

又、充実した研修会とするために、前回に引き続き、４テーマ毎に分かれた分科会を合計２回開催いたしました。

研修会プログラム

◇第１日目／10 月９日（木）
開会
主催者挨拶　常務理事　矢島　隆
研修内容の紹介　中野　敦
講習２：総合都市交通体系調査の企画・準備　中野　敦
講習３：実態調査等　平見憲司
講習４：現況分析　小島　浩
講習５：都市交通マスタープランの立案　秋元伸裕
分科会（４テーマを並行実施）
講演：「今後の都市のあり方と交通」
理事長　黒川　洸
意見交換会
◇第２日目／10 月 10 日（金）
講習１：総合都市交通体系調査の概要と意義
国土交通省都市計画調査室長　阪井清志
事例紹介
「中南勢都市圏 PT を中心とした三重県の取り組み」
三重県県土整備部都市政策室主幹　稗田寿次郎
「熊本都市圏都市交通アクションプログラム」
熊本県土木部都市計画課参事　村上昭太郎
講習６：予測評価手法　毛利雄一
講習7：計画・施策の達成に向けた取組みとデータ活用
鈴木紀一
分科会（４テーマを並行実施）

2009 年度も第６回の研修を開催する予定です。ご案内は詳細が決まり次第、ホームページに掲載する予定です。多くの皆様方のご参加をお待ち申し上げております。

（企画室　中川　裕二）